

毎週日曜発行  
2023 6/4

# こども新聞 週刊

# がほピョンプレス



河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

## みんな 子ども だった!?

38

ガーデンキュレーターって知ってる？直訳すると「庭の統括責任者」。個人の家や公共施設の庭をデザイン、管理する庭造りのプロなんだ。仙台市で18日まで開かれている「第40回全国都市緑化仙台フェア『未来の杜せんたい2023』」で活躍する小島理恵さん(51)は、どんな子どもだったのかな。

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

## 環境に優しい庭造り目標

う海辺の街です。小学生の頃は毎日のように友達

と自転車をこいで海に通いました。岸壁で釣りを

卒業後、ビルやマンションの庭を管理する造園



開催中の緑化フェアでは大花壇「はなばた飾り」などを担当しています。色とりどりの仙台七夕の吹き流しや、伊達家ゆかりの陣羽織の模様をイメージしているんですよ。会場全体では600品種37万株の草花を使っています。ぜひ遊びに来てね。



こじま・りえ 1971年、横浜市生まれ。高校時代はバドミントン部のキャプテン。94年、信州大農学部卒。2008年に庭造りの会社「Q-GARDEN」設立(せつりつ)。性格(せいかく)は「飽(あ)きっぽい。でも自然相手の仕事は毎日変化があって楽しい」。著書(ちよしょ)に「はじめてのオーガニックな庭づくり」(家の光協会)。横浜市在住(ざいじゅう)。

小島理恵さん(51歳・ガーデンキュレーター)

興味のあることをとことんやってみよう。失敗も含めたいろいろな経験が、大人になって役立つよ。

子どもの時代は将来何になりたいか思いつきませんでした。当時は環境問題が社会的な関心を集めていたので、大学で森林環境を学ぶことにしたんです。「環境について勉強すればどこかに就職できるかな」という気持ちでしたね。

会社で働きましたが、「もっとお客さんのライフスタイルや好みに合わせて庭を造りたい」と退職。ガーデンキュレーターとして独立しました。私の庭造りは化学的な農薬や肥料を使いません。例えば唐辛子に含まれる成分カプサイシンは虫が嫌がるので農薬代わりになります。自然の力を生かし環境に優しい空間を目指しています。振り返ると、子どもの頃の得意科目が生かされているかもしれません。



### 今週の注目ニュース

◇6日(火) 楽器の日  
1970年に全国楽器協会が制定しました。昔から6歳のこの日に習い事をはじめると上達すると言われています。同様の理由から「邦楽の日」「いけばなの日」にもなっているんだよ。

きょうの紙面

- 2面 みんなのギモンにこたえるモン
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 防災と英語 いっぺんに学ぼう